

議事要旨

日時： 令和8年2月24日(水) 15:30~17:45

場所： 日本学術会議 Web 会議

出席者： 青柳みどり、岩崎誠、岩船由美子、大崎博之(委員長)、北裕幸(幹事)、熊田亜紀子、佐藤育子、竹内敏恵、柘植隆宏、長谷川浩巳、藤崎泰正、藤本博志、村上俊之(副委員長)、安田恵一郎(幹事)、山中直明
(50音順、敬称略)

議事：

1) 前回議事要旨の確認(資料1)

北幹事から、前回分科会の議事要旨について説明があり、内容を確認した。

2) 話題提供(資料2)

佐藤委員から、資料2に基づき「再エネ大量導入下における系統課題とフレキシビリティ活用への期待」に関する話題提供が行われた。再エネの大量導入や地域的偏在性に伴う需給面の課題や系統混雑等の課題を、需要側の分散型リソースを活用して対応するデマンドレスポンス(DR)等の最新の動向についてご紹介いただいた。また、DRreadyの実用化に向けた取り組みや、市場を用いて発電・需要を適地に誘導する方策や考え方等についてもご紹介いただき、その後、意見交換が行われた。

3) 公開シンポジウムについて(資料3)

大崎委員長から、資料3に基づき、公開シンポジウム「持続可能な社会における電気工学分野のイノベーション」の内容及びプログラムの変更等について説明がなされた。その後、青柳委員からパネル討論の趣旨や取りまとめの方向性等について説明がなされた。また、各パネリストから発表内容の概要について説明があり意見交換を行った。併せて、大崎委員長から、より多くの方々にご参加いただくよう広報への協力依頼があった。

4) その他(資料4)

大崎委員長から、分科会に関連する活動状況や今後の予定等について報告があった。

次回分科会の日程については、今後、メール等で日程を調整し決定する予定。

以上

< 配布資料 >

資料0： 議事次第(第26期・第6回)

資料1： 日本学術会議 電気電子工学委員会 制御・パワー工学分科会(第26期・第5回)
議事要旨

資料2： 佐藤委員からの話題提供資料

資料3： 公開シンポジウムプログラム(再修正版)

資料4： 関連する活動の報告資料